紀和ニュース

（伊賀の里からの便り）

2016 年（平成 28 年）5 月 20 日
第 25 号

1、はじめに

春本番を迎え、ここ名張の山々も新緑のところどころに薄いピンクや白色等の斑点模様を持つ緑のグラデーションで私たちの目を楽しませてくれるとともに、木々の持つ生命力を柔らかに示し元気を与えてくれています。

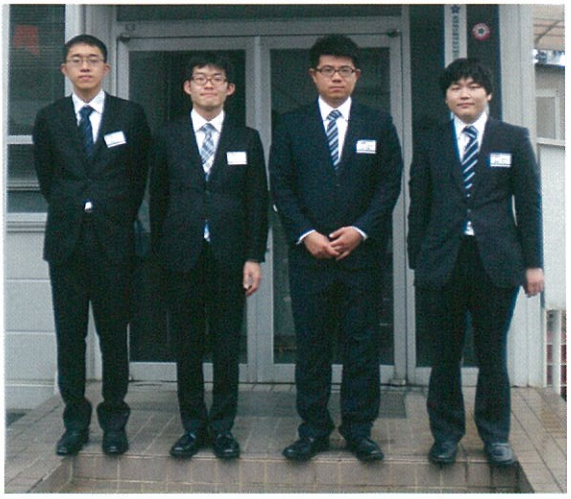
昨今、訪日される方々が豊かな日本の春を楽しむ様子を見かける機会が増えるにつけ、経済効果を視点にした海外旅行者増加報道に関心を持つだけでなく旅本来の姿を忘れないようにしたいと思っています。最近はリピーターも増えて有名観光地ばかりでなく、日本ならではの良さを求めて各地を訪れるようになり、こんな所にも外国人が来ていると驚く事が増え、日本と海外との距離の変化を実感する機会が多くなりました。

弊社は製品の半分を海外に輸出していますことから海外商社さん、あるいはユーザーさんと長きにわたって交流を深めてきておりますが、いまでも会議では各国それぞれのお国柄が出て、日本で経験する事が無い提案・要望を受ける事があり、多様な考えや日本との発想の違いに気づかされます。本紀和ニュースにてご案内しています「Triple H40 の新しいアプリケーション：QWC（クイックワークチェンジャー）」もこのような会議から生まれたものです。
今後もこのように多様な考えを持って商品のレベルアップを心がけて参ります。

最後に、このたびの熊本地震に被災された皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

代表取締役社長　西井　幸司

2、2016 年度　新入社員紹介



4 月 1 日(金)に入社式を行いました。本年度は新入社員 4 名が入社致しました。
現在、本社工場にて研修を行っています。

初めての事ばかりで右も左も分からない未熟者ではありますが早く会社に貢献出来るように努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

（新入社員一同）

3、Triple H40 の特殊仕様

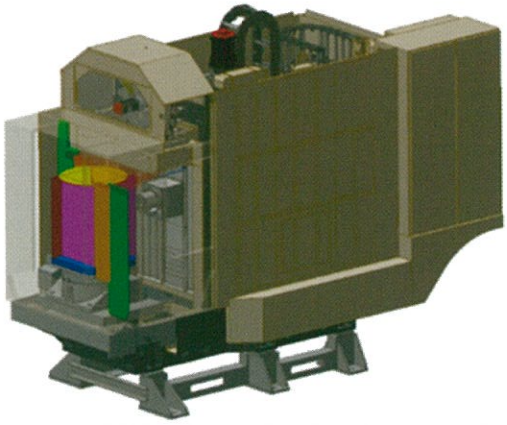
3 軸コラムトラバースタイプの Triple H40 は昨年の発売開始以来、多種のアプリケーションに対応することにより、たくさんのユーザー様にご愛顧をいただいています。

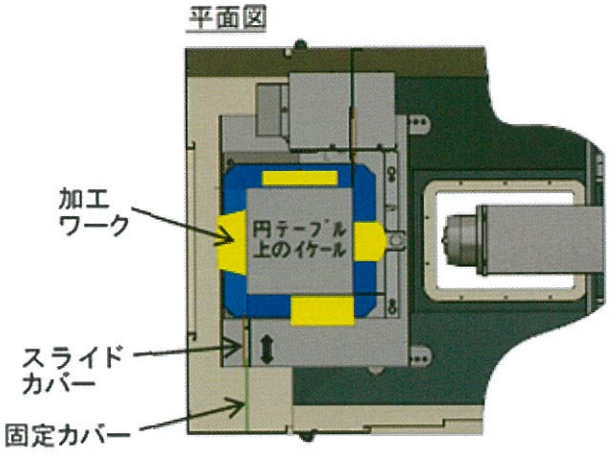
今般さらに、次のような特殊仕様も開始いたしました。

① X 軸延長・・・ワーク数、ワークサイズに応じて X 軸ストロークを標準の 510 mm から 700 mm に延長することができます。

② 大容量マガジン・・・40 本を超える工具本数に対応するため、機械側面に楕円形のマガジンを設けて、ダブルアームによって工具交換を行います。(対応本数:60 本、80 本など)

③ クイック・ワーク・チェンジャー(QWC)・・・B軸円テーブルを機械加工部に載せて APC の代わりにする方法です。下の図面をご覧ください:
加工室内と機械前部は固定カバーとスライドカバーで遮断されています。これにより、加工室内ワークを加工中(2 面加工可能)に、オペレータは正面側のワークを付け替えることができます。加工が終わると、スライドカバーがわずかに移動しB軸テーブルが回転することにより、シングルテーブルでありながら、4APCの機能を持ち、かつ通常のAPCより素早くワーク交換が可能となります。





4、伊賀の里情報

今回の伊賀の里情報は、GW にも多くの人が訪れた伊賀上野城をご紹介します。

伊賀上野城の白い三層の美しい城郭は鳳凰が翼を休める姿に見立てられ『白鳳城』とも呼ばれています。築城の名手『藤堂高虎』が 1608 年に五層の天守閣を建設しますが、慶長 17 年(1612)当地を襲った大暴風で倒壊しました。現存する天守閣は昭和 10 年に復元されたものですが、石垣と内堀は高虎が築城した当時のままです。

昨今、日中は汗ばむくらいの初夏の陽気が続く季節になってまいりましたが、歴史文化や美しい自然を楽しまれてみてはいかがでしょうか。

KIWA Japan

株式会社　紀和マシナリー
〒518－0752
三重県名張市蔵持町原出522－51
TEL:0595-64-4758　FAX:0595-64-7529
E-mail:sales@kiwa-mc.co.jp　URL:http://www.kiwa-mc.co.jp